

多様性理解と 共生社会に向けて

7月31日

静岡大学 藤井基貴先生

1. 新学習指導要領 主体的、対話的な深い学び
2. 人工知能社会 学力の3要素
3. 東日本大震災 レジリエンスを育てる

- ・「弱みを克服する」のではなく、「強みを生かす」ことが大切だと思った。
- ・短い時間のワークでしたが、自分との違いや経験を聴いて、わくわくがありました。



障がいのある児童生徒の 授業づくり ～新学習指導要領に触れて～

7月30日

岐阜聖徳学園大学 松本和久先生

1. 羽島特別支援学校の研究
2. 学習指導要領改訂の基本的な方向性
3. 「きらっと輝く授業づくりセミナー」研修報告
4. 新学習指導要領を踏まえた授業改善

- ・新学習指導要領について、わかりやすく実践も紹介していただき、すぐにでも活用したいです。
- ・生活単元学習を仕組む上で生活と結びつける、必要感が大切だということを知ることができました。

平成30年度 公開講座報告

8月20日

気になる子どもの理解と支援 ーパーソナル・アプローチから ユニバーサル・アプローチへー

関東学院大学(岐阜女子大学) 青戸泰子先生

1. パーソナル・アプローチとは
2. 校内の支援体制をつくる
3. ユニバーサルデザインの授業づくり

- ・行動は個人と環境から成るものであり、9月からより環境を整えて児童を迎えたいと思いました。
- ・発達障がいのある生徒に対しての見方が変わったような気がします。
- ・どんな障がいも“特性”と見立て環境が合うことでよい方向に導いていけると思いました。
- ・実技を交え、楽しみながら学ぶことができました。

知的障がいのある児童生徒 への性に対する指導

8月23日

大阪市立刀根山支援学校
船木雄太郎先生

1. 問題となる性行動とその背景
2. 安心・安全な環境づくり
3. 体制づくり、保護者との連携
4. 保健室での指導の工夫

- ・性に興味を持つ子への指導の難しさを改めて感じました。
- ・9月から児童が登校したら、すぐ使える具体的なお話を聞かせていただき、大変参考になりました。
- ・境界線のことなど障がいをもつ生徒に分かりやすく指導する大切さを学びました。

多くの先生方に参加いただき、
ありがとうございました。

